

# 第18回(令和6年度)受賞者の紹介

## ⑥3 行徳郷土文化懇話会



(行徳・南行徳地区の  
歴史・文化の継承及び啓蒙啓発活動)



歴史的景観への意識向上や文化の継承等を目的とし、行徳近辺の札所巡りや塩・海苔づくりの体験会等様々なイベントを開催している。また、行徳の文化や歴史を深く学ぶことができる講座の開催や会報誌の復刊を行うなど、歴史・伝統を次世代に繋げていくことに尽力している。

今後もこれらの活動を継続し、幅広い世代が歴史的景観にふれあう契機となることが期待される。

## ⑥4 関東山 徳蔵寺



(境内での伽藍整備)



昭和56年に現本堂が落慶して以降、継続的に伽藍整備を実施している。旧本堂に施されていた彫刻を移設する、鐘楼堂と経蔵を一对の配置とし格式が高いとされる袴腰付きのものとする等の工夫により、近隣住民などが歴史や文化を感じられる空間となっている。

参拝者だけではなく、仏画教室や護摩などの参加者も多く訪れており、今後も地域に親しまれる貴重な地域資源としての役割を担うことが期待される。